

大規模地震発生時の対応について

震度5強以上の直下型地震の発生により、東京都中学校体育連盟陸上競技専門部の活動場所全域で家屋の焼失、倒壊等の甚大な被害が発生した場合は、

- (1) 安全な場所へ避難誘導後、すべての選手を避難場所にとどめます。
- (2) 災害対策本部の指示に従い、原則として保護者または代理人の引き取りがあるまで、避難所のきまりに従って生活します。
 - ①安全に避難できた選手
原則として、避難所にとどめます。また、避難所設営作業に協力します。
 - ②軽傷を負ったり気分が悪くなったりした選手
応急措置後、避難所で安全に休ませます。
 - ③重傷を負った選手
応急措置後と共に直ちに救急車の出動要請をします。連絡不能、到着困難な場合は、東京都中学校体育連盟陸上競技専門部本部（総務）の判断により、近くの病院に搬送します。

災害時の連絡方法「171(災害用伝言ダイヤル)」

大災害発生時に、安否確認などの対応としてNTTが設置する「声の伝言板」があります。このシステムを使えば、東京都中学校体育連盟陸上競技専門部本部（総務）が選手の状況などを伝言で録音し、保護者のみなさまがその録音された伝言を聞き、安否確認することができます。いざという場合には、「171」を利用しますので、以下の方法をご確認ください。

- ①「171」にダイヤルする
- ②ガイダンスに従い、「2」をプッシュする。
- ③ガイダンスに従い、
東京都中学校体育連盟陸上競技専門部本部（総務）が指定している電話番号をダイヤルする。
 - ・伝言ダイヤルは公衆電話、携帯、PHS、家庭の電話どれからも利用できます。
 - ・録音内容は48時間経過すると消去されます。

※ また、ご自分の電話から伝言を録音する場合は、

- ①「171」にダイヤルする。
 - ②ガイダンスに従い、「1」をプッシュする。
 - ③ガイダンスに従い、市外局番から電話番号をダイヤルする。
 - ④伝言内容を30秒以内で録音する。
- ・ご家庭で連絡を取り合う方法としても活用できます。